

平成29年度島根県学力調査 資料編

教科に関する設問別調査結果一覧

平成29年度島根県学力調査				設問別調査結果		国語		小学校第3学年		島根県			
設問番号				学習指導要領の領域等				問題形式				島根県	
大問	小問			話す・聞く	書く	読む	質・伝に関する事項 文化と国語の特	選択式	短答式	記述式	活用問題		
		問題の内容	出題のねらい									正答率（％）	無解答率（％）
1	一（1）	漢字を読む	第2学年配当漢字を正しく読むことができる。				伝国3・4(1)ウ(イ)		○			73.0	4.4
1	一（2）	漢字を読む	第2学年配当漢字を正しく読むことができる。						○			18.8	11.2
1	二（1）	漢字を書く	第2学年配当漢字を正しく書くことができる。						○			85.2	1.7
1	二（2）	漢字を書く	第2学年配当漢字を正しく書くことができる。						○			62.3	4.9
1	三	ローマ字を書く	ローマ字のつづりを理解することができる。				伝国3・4(1)ウ(ア)		○			47.7	10.8
1	四	主語を選ぶ	主語・述語の関係について理解することができる。				伝国1・2(1)イ(カ)	○				58.0	4.8
2	一	話の中心に気をつけて聞き、質問する	話を聞きながら、目的に応じて質問をすることができる。	Ⅰ				○				48.3	2.7
2	二	共通点や相違点を考え、話し合う	共通点と相違点とに注意しながら聞き、意見をまとめることができる。	オ					○			32.1	13.1
3	一	目的に応じて、書く上で必要な事柄を調べる	目的に応じて、必要な事柄を調べて書くことができる。		ア				○			21.1	10.6
3	二	書こうとすることの中心を明確にして書く	書こうとすることの中心を明確にして、目的に応じて書くことができる。		ウ					○	○	17.9	12.4
4	一	登場人物の性格を、会話を基に読む	人物像をとらえるために、人物の会話に注意して読むことができる。			ウ		○				58.3	9.7
4	二	登場人物の性格を、叙述を基に読む	人物像をとらえるために、叙述に注意して読むことができる。					○				25.1	9.8
4	三	複数の叙述を基に人物像を読み、一人一人の感じ方に違いのあることに気づく	複数の叙述を基に登場人物像をとらえ、一人一人の感じ方に違いのあることに気づくことができる。			ウ・オ				○	○	24.4	21.2

平成29年度島根県学力調査				設問別調査結果		国語		小学校第4学年		島根県			
設問番号		問題の内容	出題のねらい	学習指導要領の領域等				問題形式			活用問題	島根県	
大問	小問			話す・聞く	書く	読む	質・伝に統的な言語文化と国語の特	選択式	短答式	記述式		正答率（％）	無解答率（％）
1	一（1）	漢字を読む	第4学年配当漢字を正しく読むことができる。				伝国3・4(1)ウ(イ)		○			59.7	2.9
1	一（2）	漢字を読む	第4学年配当漢字を正しく読むことができる。						○			93.4	1.1
1	二（1）	漢字を書く	第3学年配当漢字を正しく書くことができる。						○			59.7	3.9
1	二（2）	漢字を書く	第3学年配当漢字を正しく書くことができる。						○			74.0	3.1
1	三	ローマ字を書く	ローマ字のつづりを理解することができる。				伝国3・4(1)ウ(ア)		○			61.8	3.7
1	四	修飾・被修飾の関係にある語を選ぶ	文の構成(修飾・被修飾の関係)について理解することができる。				伝国3・4(1)イ(キ)	○				42.3	1.3
2	一	話の中心に気をつけて聞き、感想を述べる	話の中心を理解し、質問の意図をとらえることができる。	I				○				69.1	0.6
2	二	司会の役割を果たしながら、進行に沿って話し合う	出された意見の共通点や相違点をとらえることができる。	オ				○				62.7	0.8
3	一	書き手の考えの明確さなどについて意見を述べる	助言の内容を基に、内容を書き加えることができる。		カ			○				47.8	0.7
3	二	書くこととするの中心を明確にして書く	メモを基に、文章を書くことができる。		ウ					○	○	19.6	6.2
4	一	目的に応じて、文章の要点や細かい点を読む	目的に応じて、文章の説明の仕方の工夫について説明することができる。			I		○				68.0	1.0
4	二	目的に応じて中心となる語や文をとらえて読む	段落相互の関係を考え、必要な情報をとらえることができる。			イ			○			26.2	7.3
4	三	目的に応じて文章の要点に注意しながら読む	文章を読んで、紹介したい内容を文にまとめることができる。			I				○	○	8.5	9.4

平成29年度島根県学力調査			設問別調査結果		国語	小学校第5学年		島根県					
設問番号		問題の内容	出題のねらい	学習指導要領の領域等				問題形式				島根県	
大問	小問			話す・聞く	書く	読む	質・伝に関する事項 文化と国語の特	選択式	短答式	記述式	活用問題	正答率（％）	無解答率（％）
1	一（1）	漢字を読む	第5学年配当漢字を正しく読むことができる。				伝国5・6(1)㉑(㉒)		○			76.4	2.0
1	一（2）	漢字を読む	第5学年配当漢字を正しく読むことができる。						○			75.6	1.9
1	二（1）	漢字を書く	第4学年配当漢字を正しく書くことができる。						○			85.4	1.2
1	二（2）	漢字を書く	第4学年配当漢字を正しく書くことができる。						○			87.4	1.1
1	三	ローマ字を書く	ローマ字のつづりを理解することができる。				伝国3・4(1)㉑(㉒)		○			46.0	7.9
1	四	修飾・被修飾の関係にある語を選ぶ	文の構成(修飾・被修飾の関係)について理解することができる。				伝国3・4(1)㉑(㉒)	○				42.8	1.0
2	一	考えたことから話題を決め、収集した知識や情報を関連づける	インタビューメモの工夫をとらえることができる。	ア				○				77.8	0.3
2	二	話し手の意図をとらえながら聞く	質問の意図を理解することができる。	イ				○				52.6	0.4
3	一	表現を工夫して書く	効果的な表現を用いて、文章を書くことができる。		オ			○				71.0	0.4
3	二	目的に応じて簡単に書く	目的に応じて、表現を工夫して簡単に書くことができる。		ウ					○	○	24.1	3.1
4	一	優れた叙述に注意して自分の考えをまとめる	描写をとらえ、優れた叙述に注意しながら読むことができる。			イ		○				57.2	0.4
4	二	目的に応じて、文章を比べて読む	複数の叙述を比べながら、それぞれの内容を的確にとらえて読むことができる。			イ		○				65.9	0.7
4	三	目的に応じて複数の文章を比べて読む	複数の叙述を比べながら、表現の効果に着目して読むことができる。			カ				○	○	17.2	9.8

平成29年度島根県学力調査				設問別調査結果		国語		小学校第 6 学年		島根県			
設問番号		問題の内容	出題のねらい	学習指導要領の領域等				問題形式				島根県	
大問	小問			話す・聞く	書く	読む	質・伝に関する事項 文化と国語の特	選択式	短答式	記述式	活用問題	正答率（％）	無解答率（％）
1	一（1）	漢字を読む	第 5 学年配当漢字を正しく読むことができる。				伝国5・6(1)㉑(㉒)		○			71.4	0.3
1	一（2）	漢字を読む	第 5 学年配当漢字を正しく読むことができる。						○			91.7	1.7
1	二（1）	漢字を書く	第 5 学年配当漢字を正しく書くことができる。						○			90.9	4.1
1	二（2）	漢字を書く	第 5 学年配当漢字を正しく書くことができる。						○			79.5	3.0
1	三	ローマ字を書く	ローマ字のつづりを理解することができる。				伝国3・4(1)㉑(㉒)		○			72.5	3.8
1	四	接続語を選ぶ	接続語の働きについて理解することができる。				伝国3・4(1)㉑(㉒)	○				94.0	0.1
2	一	立場や意図をはっきりさせながら話し合う	互いの立場をはっきりさせながら、計画的に話し合うことができる。	オ				○				66.2	0.1
2	二	司会の役割を果たしながら話し合う	共通点や相違点に着目し、司会の立場で意見を整理することができる。	小3・4 オ					○			34.5	1.3
3	一	引用したり、図を用いたりして、自分の考えが伝わるように書く	引用したり、図を用いたりして、情報を整理しながら書くことができる。		イ					○	○	40.4	1.0
3	二	表現の効果を確かめる	見出しの効果を確かめ、説明することができる。		オ			○				65.5	0.5
4	一	段落相互の関係を考えながら読む	段落相互の関係を理解し、文の構成をとらえることができる。			小3・4 イ		○				63.7	1.6
4	二	文章の内容を的確におさえて読む	理解した内容を、図に対応させながら読むことができる。			ウ		○				92.8	0.7
4	三	目的に応じて、複数の本や文章を比べて読む	複数の文章を読み、内容の違いをとらえて簡潔にまとめることができる。			カ				○	○	43.0	2.3

平成29年度島根県学力調査				設問別調査結果		国語		中学校第 1 学年		島根県			
設問番号		問題の内容	出題のねらい	学習指導要領の領域等				問題形式				島根県	
大問	小問			話す・聞く	書く	読む	質・伝・関・統・的・な・言・語・文・化・と・国・語・の・特・	選択式	短答式	記述式	活用問題	正答率（％）	無解答率（％）
1	一（1）	漢字を読む	常用漢字(中 1 配当)を正しく読むことができる。				伝国中 1(1)㉞(ア)		○			83.5	0.3
1	一（2）	漢字を読む	常用漢字(中 1 配当)を正しく読むことができる。						○			81.7	1.7
1	二（1）	漢字を書く	小 6 学年配当漢字を正しく書くことができる。				伝国中 1(1)㉞(イ)		○			84.5	9.1
1	二（2）	漢字を書く	小 6 学年配当漢字を正しく書くことができる。						○			68.6	8.2
1	三	単語を類別する	単語の分類を理解することができる。				伝国中 1(1)㉞(イ)		○			58.2	1.0
1	四	接続語の働きを理解する	接続語の働きについて理解することができる。					○				27.5	0.2
2	一	事実と意見との関係に注意して話を構成する	図やグラフを用いながら、事実を踏まえて自分の考えを話すことができる。	イ				○				88.3	0.2
2	二	必要に応じて質問して、自分の考えとの共通点や相違点を整理する	自分の体験を基にした考えとの共通点や相違点を整理しながら、質問することができる。	Ⅰ				○				86.2	0.3
3	一	自分の考えを、根拠を明確にして書く	グラフを基に、根拠を明確にして意見を書くことができる。		㉞				○			73.5	0.1
3	二	集めた材料を分類・整理し、文章を構成する	集めた材料を基に伝えたいことを整理し、文章の構成を考えて書くことができる。		Ⅰ					○	○	29.5	8.8
4	一	場面の展開や登場人物などの描写に注意して読むことができる	場面の展開に注意して読むことができる。			㉞		○				86.8	0.0
4	二 ①	文章の構成や展開、表現の特徴をとらえることができる	文章の表現の特徴をとらえることができる。			Ⅰ		○				61.4	0.4
4	二 ②	場面の展開や登場人物などの描写に注意して読むことができる	場面の展開や登場人物の描写に注意して読むことができる。			㉞				○	○	24.0	13.7

平成29年度島根県学力調査				設問別調査結果		国語		中学校第 2 学年		島根県			
設問番号		問題の内容	出題のねらい	学習指導要領の領域等				問題形式				島根県	
大問	小問			話す・聞く	書く	読む	質・伝に統的なる言語文化と国語の特	選択式	短答式	記述式	活用問題	正答率（％）	無解答率（％）
1	一（1）	漢字を読む	第 5 学年配当漢字を正しく読むことができる。				伝国中 2(1)㉞(7)		○			77.5	2.5
1	一（2）	漢字を読む	常用漢字(中 1 配当)を正しく読むことができる。						○			78.9	2.6
1	二（1）	漢字を書く	小 6 学年配当漢字を正しく書くことができる。				伝国中 2(1)㉞(4)		○			83.6	9.7
1	二（2）	漢字を書く	小 6 学年配当漢字を正しく書くことができる。						○			81.8	3.7
1	三	敬語を選ぶ	敬語の働きについて理解することができる。				伝国中 2(1)㉞(7)	○				87.8	0.0
1	四	品詞を識別する	連体詞の働きについて理解することができる。				伝国中 2(1)㉞(㉞)	○				49.4	0.3
2	一	相手の立場や考えを尊重し、目的に沿って話し合う	人の意見の共通点や相違点を整理しながら、目的に沿って話し合うことができる。	オ				○				79.0	0.1
2	二	異なる立場の意見を踏まえて自分の考えをまとめて話す	互いの考えの共通点と相違点に注意しながら、自分の考えをまとめて話すことができる。	イ				○				67.8	0.3
3	一	伝えたいことを明らかにして書く	伝えたい事実や事柄を明確にして書くことができる。		イ			○				24.4	0.2
3	二	事柄や意見が効果的に伝わるように、説明や具体例を加えて書く	考えや意見が効果的に伝わるように工夫して書くことができる。		㉞					○	○	39.1	7.9
4	一	文章全体と部分との関係や例示などの効果を考えて内容をとらえる	文章の段落相互の関係をとらえ、内容理解に役立てることができる。			イ		○				75.9	0.4
4	二	文脈の中の語句の意味を的確にとらえる	繰り返し使われる言葉の意味を、文脈に沿ってとらえることができる。			中1 7		○				72.1	0.4
4	三	文章に表れたものの見方考え方をとらえる	筆者のものの見方、考え方を文脈に沿ってとらえることができる。			I				○	○	2.4	11.6

平成29年度島根県学力調査				設問別調査結果		社会		小学校第5学年		島根県						
設問番号		問題の内容	出題のねらい	学習指導要領の領域等				評価の観点			問題形式			活用問題	島根県	
大問	小問			都道府県のようす	日本の国土や自然	日本の食料生産・工業	防犯・防災・自然災害	社会的な思考・判断・表現	観察・資料活用 の技能	社会的 事象について の知識・理解	選択式	短答式	記述式		正答率 (%)	無解答率 (%)
1	(1)	益田市役所から見た宍道湖の方位を地図から読み取り、八方位で示す。	地図を見て、方位を指摘することができる。	3・4(1)ア						○		○			50.0	3.5
1	(2)①	しじみの漁獲量の都道府県ごとの割合について、2つのグラフから読み取った内容をまとめた文の空欄に適切な	異なる年の状況を表したグラフから、どのような変化があったかを読み取ることができる。	3・4(2)イ					○			○			92.6	1.2
1	(2)②	しじみの漁獲量の都道府県ごとの割合について、2つのグラフから読み取った内容をまとめた文の空欄に適切な	異なる年の状況を表したグラフから、どのような変化があったかを読み取ることができる。						○			○			82.3	2.5
1	(3)	宍道湖がラムサール条約に登録されている理由を、ラムサール条約の登録基準などの資料から導いて記述する。	複数の資料から読み取れる情報を関連付けて判断することができる。	3・4(1)ア				○					○	○	29.6	14.8
2	(1)	図を読み取り、警察・消防の連絡の仕組みを正しく説明したものを選択する。	図に描かれた内容から、各機関の連携の仕方を読み取ることができる。				3・4(4)イ		○		○				75.5	0.1
2	(2)	資料を読み取り、防災ヘリの特徴について正しく説明したものを選択する。	資料から対象の性質や特徴を読み取ることができる。						○		○				53.5	0.5
2	(3)	資料を読み取り、消雪パイプの目的を判断して記述する。	複数の資料から読み取れる情報を関連付けて判断することができる。				3・4(4)ア	○					○	○	42.6	8.7
3	(1)	山形県の位置を示す。	都道府県の位置を理解している。	3・4(6)ア						○		○			68.5	1.9
3	(2)	庄内平野の土地利用について、地図から読み取れる内容を正しく説明したものを選択する。	土地利用を示した地図を読み取ることができる。	3・4(1)ア					○		○				63.2	1.1
3	(3)	さくらんぼの生産に適した気候を説明した文をもとに、山形市の雨温図を選択する。	雨温図の読み方を理解している。		5(1)イ					○	○			○	67.5	0.9
4	(1)	地球儀上のある点の緯度・経度を読み取り、正しいものを選択する。	緯度・経度を理解している。		5(1)ア					○	○				50.6	1.8
4	(2)	竹島の周辺海域における、日本の主張する200海里経済水域の境界を選択する。	日本と韓国との境界線について理解している。							○	○				75.7	1.2
4	(3)	資料を読み取り、日本の川の特徴を記述する。	日本と世界の川を比べた資料から、日本の川の特徴を読み取ることができる。		5(1)イ				○				○	○	27.6	6.4
5	(1)	食料自給率のグラフを読み取り、正しく説明したものを選択する。	推移を表したグラフから、どのような変化があったかを読み取ることができる。			5(2)ア			○		○				67.0	1.7
5	(2)	マダイの栽培漁業についての資料を読み取り、その方法を記述する。	資料をもとに栽培漁業について説明することができる。			5(2)カ		○					○	○	3.2	11.9
5	(3)	高知県でのナスづくりについて、2つの資料から読み取った内容をまとめた文の空欄に適切な文を記述する。	気候と野菜栽培との関係を理解し、その関係をもとに、高知県の気候の特徴を説明することができる。グラフから高知県と他の地域の野菜栽培の差異を読み取り、高知県の野菜栽培の特徴を説明することができる。					○					○	○	12.2	14.5
6	(1)	地図を読み取り、宮城県内の工業団地が、どのような場所に立地しているかを選択する。	工業団地の分布を示した地図の内容を読み取ることができる。			5(3)イ			○		○				69.2	9.8
6	(2)	宮城県内の工業団地が、高速道路や主要道路沿いにある理由を記述する。	前問で読み取ったことについての理由を、交通の便の観点から説明することができる。					○					○		41.4	24.8
6	(3)	グラフを読み取り、宮城県の農業が抱える問題について記述する。	異なる年の状況を表したグラフから変化を読み取り、問題点を説明することができる。			5(2)カ		○					○	○	14.7	27.4

平成29年度島根県学力調査			設問別調査結果		社会	小学校第6学年			島根県							
設問番号		問題の内容	出題のねらい	学習指導要領の領域等			評価の観点			問題形式			活用問題	島根県		
大問	小問			都道府県の様子	日本の国土や自然	日本の歴史	社会的な思考・判断・表現	観察・資料活用 の技能	社会的 事象について の知識・理解	選択式	短答式	記述式		正答率 (%)	無解答率 (%)	
1	(1)	資料をもとに、北方領土を占拠している国名を書く。	北方領土問題について、当事国を理解している。	5(1)ア					○		○			44.4	4.2	
	(2)	日本の北端の島名を選択する。	日本の領土の範囲を正しく理解している。						○	○				66.2	0.4	
	(3)	根室港の場所を、北方領土問題との関連から選択する。	資料の内容から、根室港の位置を判断することができる。				○			○			○	53.4	0.7	
	2	(1)	大雨の被害を防ぐ仕組みを選択する。	災害を防ぐ工夫を理解している。		5(1)イ			○	○				52.3	0.2	
	2	(2)	津波を記録した石碑が建てられた目的を記述する。	複数の資料から、石碑が建てられた目的を読み取り、説明することができる。			○				○	○	17.3	5.4		
	3	(1)	古代の出土品と、対応する時代の組み合わせを選択する。	出土品の特徴をもとに、その出土品が用いられた時代を指摘することができる。			6(1)ア	○			○			78.5	0.2	
	3	(2)	漢字とひらがな・カタカナの資料から、平安時代の文化の特徴を読み取る。	資料から、文化の特徴を読み取ることができる。			6(1)イ		○				○	56.7	5.5	
	3	(3)	資料から社会的背景を読み取り、奈良の大仏が建立された目的を記述する。	年表から当時の時代背景を読み取り、その時代の政策を説明することができる。				○					○	35.2	4.0	
	4	(1)	身分統制令の資料を参考に、刀狩りの目的を記述する。	資料をもとに、政策の目的を説明することができる。			6(1)イ	○					○	○	6.0	8.1
	4	(2)	大名配置の地図をもとに、江戸幕府の行った政策をまとめた文の空欄に適切な語句を書く。	大名の配置を示した地図から、政策の目的を読み取ることができる。					○				○		66.8	4.5
	4	(3)	江戸幕府が大名統制のために出した法律について説明した文の空欄に適切な語句を書く。	資料から政策の目的を読み取ることができる。					○				○		69.4	6.6
	4	(4)	絵踏みの資料をもとに、島原・天草一揆の原因を記述する。	島原・天草一揆の原因のひとつが、江戸幕府のキリスト教禁止の政策であることを読み取ることができる。					○					○	38.6	7.5
5	(1)	複数の資料をもとに、明治時代に生糸の生産量が大きく増加した理由を記述する。	グラフの変化について、複数の資料をもとに説明することができる。			6(1)キ	○						○	○	0.8	7.2
5	(2)	第一次世界大戦前後の日本の産業の変化について正しく説明したものを選択する。	グラフから数値や割合の変化を読み取ることができる。			6(1)ク		○		○					64.3	1.2
6	(1)	神奈川県と島根県で、コンビニエンスストアの販売額が異なる理由を説明した文の空欄に適切な語句を書く。	両県の状況をまとめた表を読み取ることができる。	5(3)カ				○							83.5	2.2
6	(2)	製鉄所が海沿いにある理由を記述する。	臨海部に重化学工業が発達している理由が、原料や燃料を船で輸入しているためであることを理解している。			6(1)ク			○			○	○	49.0	9.0	
6	(3)	資料を読み取り、横浜の居留地に滞在していた外国人について説明した文の空欄に適切な語句を書く。	資料をもとに、外国人居留者の状況を判断することができる。			6(1)キ	○					○	○	17.6	13.2	
6	(4)	資料から鎌倉の地形的特色を読み取り、幕府が置かれた理由を正しく説明したものを選択する。	地図や写真から地形的特色を読み取り、幕府が置かれた理由を判断することができる。			6(1)ク	○			○			○	77.4	3.7	

平成29年度島根県学力調査				設問別調査結果		社会	中学校第1学年		島根県															
設問番号		問題の内容				出題のねらい				学習指導要領の領域等				評価の観点			問題形式			活用問題	島根県			
大	小									問	問	わが国の政治	世界の様々な地域	古代までの日本	中世の日本	社会的な思考・判断・表現	観察・資料活用 の技能	社会的現象についての知識・理解	選択式		短答式	記述式	正答率（％）	無解答率（％）
1	(1)	三権分立の図の中で国会の位置を選択する。				三権分立の中の、国会・内閣・裁判所の役割を理解している。				小6(2)イ						○	○					57.7	0.5	
1	(2)	裁判員制度導入の目的について記述する。				資料をもとに、裁判員制度の目的を説明することができる。									○					○			45.6	15.4
2	(1)	世界の国々の特色について正しく説明したものを選択する。				国の面積・地形・国境・位置などを理解している。					(1)ア					○	○					55.3	0.3	
2	(2)	地図の用途を選択する。				メルカトル図法の特徴と用途を理解している。										○	○						26.4	0.5
2	(3)	ニュージーランドから見て、地球の裏側にあたる地点を選択する。				緯線・経線をもとに対蹠点を地図中に記入することができる。									○			○		○			17.9	5.5
3	(1)	高山気候での生活様式について、正しい民族衣装を選択する。				気候に応じた世界各地の服装の特徴について理解している。					(1)イ					○	○					79.8	0.1	
3	(2)	イスラム教の教義・習慣を表した写真を選択する。				宗教ごとの習慣や祝祭などを理解し、写真を見て宗教を区別することができる。										○	○					72.1	0.7	
3	(3)	冷帯における住居の特色について、その理由を記述する。				資料をもとに、住居の特色を説明することができる。								○				○	○			28.1	11.8	
4	(1)	東南アジアの国の特色について説明した資料に合う国を選択する。				インドネシアの人口・面積・産業・貿易の特色を理解している。					(1)ウ(ア)					○	○					63.3	0.3	
4	(2)	インドにおける農業について、示された地域で盛んな作物の栽培を選択する。				年降水量の分布を示す地図を読み取り、指定した降水量帯で栽培が盛んな作物を判断することができる。									○			○		○		32.4	0.9	
4	(3)	産出資源についての複数の資料から、資源と国の正しい組み合わせを選択する。				石油の輸出入の特徴について、資料から読み取ることができる。										○		○				70.7	3.2	
5	(1)	資料を読み取り、ヨーロッパ州の農業地域の特色について正しく説明したものを選択する。				地中海式農業の分布と地中海性気候の特色を理解している。					(1)ウ(イ)					○	○					65.8	1.7	
5	(2)	ヨーロッパ州の地形について、名前と成因の正しい組み合わせを選択する。				フィヨルドの地形の特徴と成因を理解している。										○	○					55.8	1.3	
5	(3)	資料を読み取り、E Uの工業の特色について説明した文の空欄にあてはまる語句の正しい組み合わせを選択する。				航空機の輸出の状況について、資料から読み取ることができる。									○		○					74.8	0.6	
6	(1)	古代の文化について、時代に合った資料を選択する。				卑弥呼が統治した時期とその遺物を写真で区別することができる。					(2)イ					○	○					69.3	0.3	
6	(2)	聖徳太子が行った政策の意図について記述する。				資料をもとに、政策の目的を説明できる。									○				○			21.1	15.2	
6	(3)	国風文化と藤原氏の台頭について、当時書かれたものとして正しいものを選択する。				国風文化の発展時期と、摂関政治の象徴としての藤原道長の歌を理解している。										○	○					56.3	0.5	
7	(2)	奈良時代の政治体制について、中央と地方の関係について記述する。				資料を参考に、中央政府が国司を派遣した意図を説明することができる。					(3)(ア)			○					○	○		1.0	42.1	
7	(3)	島根県の旧国の名称を答える。				島根県の旧国の名称がわかる。									○		○				20.3	24.9		
8	(1)	中国で工業化が進展した理由として誤っているものを選択する。				中国で工業化が進展した背景を理解している。					(1)(イ)					○	○					48.1	1.1	
8	(2)	地図資料から、中国の経済格差の問題について記述する。				資料から地域ごとの特色を読み取り、中国国内で起きている問題を説明することができる。					(2)(イ)			○					○	○		0.8	24.2	
8	(3)	中国の歴史資料として正しい写真を選択する。				中国文明の遺物がわかる。					(2)(イ)				○		○					84.9	1.1	

平成29年度島根県学力調査				設問別調査結果		社会		中学校第 2 学年		島根県									
設問番号		問題の内容	出題のねらい	学習指導要領の領域等				評価の観点			問題形式			活用問題	島根県				
大問	小問			世界の様々な地域	日本の様々な地域	古代から中世までの日本	近世の日本	社会的な思考・判断・表現	観察・資料活用 の技能	社会的事象 についての知識・理解	選択式	短答式	記述式		正答率 (%)	無解答率 (%)			
大問	1	(1)	アメリカの地域別工業生産額の変化の説明として正しいものを選択する。	グラフから、アメリカで工業が発展した地域、衰退した地域を読み取ることができる。	(1)イ					○		○				39.6	0.6		
		(2)	アメリカの小麦の栽培地域として正しいものを選択する。	小麦を生産している地域の分布について、オーストラリアの状況をもとに、アメリカの分布を判断することができる。					○		○				37.9	0.6			
		(3)	資料を参考に、白豪主義の内容について記述する。	グラフから移民の出身地の変化を読み取り、移民政策にみられる白豪主義について説明することができる。					○			○	○	37.7	22.1				
	2	(1)	示された4つの地方の説明として正しいものを選択する。	県名と県庁所在地名、位置を理解している。	(2)ア						○	○				65.8	0.4		
		(2)	日本の標準時子午線と本初子午線の時差を選択する。	時差を計算することができる。							○	○				67.7	0.6		
	3	(1)	資料から、中国・四国地方間の人員の移動について読み取り、正しいものを選択する。	資料とグラフをもとに、中国・四国地方間の人員の移動を読み取ることができる。	(2)イ					○		○				35.3	1.4		
		(2)	中国・四国地方間の車両移動について、資料から読み取れる内容として正しいものを選択する。	複数の資料の数値の変化を読み取ることができる。						○		○				39.2	3.8		
		(3)	石油化学コンビナートの立地の分布について、その理由を記述する。	分布状況を示した地図を読み取り、理由を説明することができる。					○				○		46.6	20.6			
	4	(1)	中部地方の地形断面図として、正しいものを選択する。	地形の特色をふまえ、断面図をえがくことができる。	(2)ウ					○		○				16.8	1.1		
		(2)	中部地方の地域ごとの農業生産について、資料を読み取り正しい組み合わせを選択する。	地域ごとの農業生産の特徴の違いを理解している。							○	○				53.3	0.6		
		(3)	北陸地方の気候と産業の関係を結びつけて記述する。	産業の発達を、自然条件と結びつけて説明することができる。					○					○	○	0.2	22.1		
	5	(1)	安土桃山時代から江戸時代の宣教師との関係から、人物を選択する。	事績から人物がわかる。	(3)イ				(4)ア			○	○				38.1	0.3	
		(2)	安土桃山時代の堺の町衆について資料を参考に記述する。	室町時代の町衆が力をもった理由を、商業・鉄砲の生産などと結びつけて説明することができる。					(3)イ	○				○	○	1.8	21.7		
		(3)	資料から読み取れる江戸の城下町の特色として正しいものを選択する。	略図から町づくりの特徴を読み取ることができる。					(4)イ		○		○				75.3	0.7	
	6	(1)	百姓一揆が増加した原因についての空所補充として正しいものを選択する。	ききんと百姓一揆の増加の関連について理解している。	(4)ウ				(4)ウ			○	○				67.8	0.6	
		(2)	江戸幕府の政治改革について、正しい時代を選択する。	享保の改革で実施された政策の内容・意義と、その時期を理解している。								○	○				40.0	1.7	
		(3)	資料を参考に、江戸時代に発達した近代工業について記述する。	2つの資料を比較し、生産方法の変化を読み取ることができる。							○				○	○	33.1	14.4	
7	(1)	古代の土器について、それぞれの時代の組み合わせとして正しいものを選択する。	縄文時代から古墳時代までにつくられた土器のそれぞれの特色を理解している。	(2)ア				(2)ア			○	○				34.7	0.8		
	(2)	中世の貨幣経済の発達について、明銭が輸入された理由について記述する。	資料をもとに、中世の経済状況の変化を読み取ることができる。					(3)ア		○				○	○	15.0	33.0		
	(3)	安土桃山時代の文化について、九州地方で陶磁器の生産が盛んな理由についての説明として正しいものの組み合わせを選択する。	安土桃山時代に陶磁器産地が増えた理由を、文化・外交面から理解している。					(4)ア				○	○			39.8	1.4		
8	(1)	江戸時代半ばの学問について、資料からその訳者の名前を答える。	解体新書の著者がわかる。	(4)ウ				(4)ウ			○		○			55.9	17.6		
	(2)	設問文をもとに、オランダの写真として正しいものを選択する。	地域的特色を理解し、オランダの写真を選ぶことができる。		(1)ウ					○		○				57.0	1.5		
	(3)	江戸時代後期の教育について、施設の名称を使って記述する。	寺子屋での教育内容について説明することができる。					(4)ウ	○					○		42.5	23.6		

平成29年度島根県学力調査			設問別調査結果		算数		小学校第3学年		島根県										
設問番号			問題の内容	出題のねらい	学習指導要領の領域等				評価の観点			問題形式			活用問題	島根県			
大問	小問	数と計算			量と測定	図形	数量関係	数学的な考え方	数量的な考え方	数量や図形についての知識・理解	選択式	短答式	記述式	正答率（％）		無解答率（％）			
大問	1	(1)	296＋405の計算をする。	3けた＋3けた（繰り上がりあり）の計算ができる。	3A(2)ア					○			○			90.2	0.1		
		(2)	417－38の計算をする。	3けた－2けた（繰り下がりあり）の計算ができる。						○			○			77.8	0.5		
		(3)	7×0の計算をする。	かける数が0の場合の計算ができる。	3A(3)イ					○			○			97.7	0.2		
		(4)	14×2の計算をする。	乗法について成り立つ性質をもとに、2けた×1けたの計算ができる。	3A(3)ア					○			○			83.9	0.9		
		(5)	84÷4の計算をする。	簡単な場合の2けた÷1けた＝2けたの計算ができる。	3A(4)イ					○			○			58.5	6.1		
		(6)	38÷6の計算をする。	2けた÷1けた＝1けた（余りあり）の計算ができる。	3A(4)ウ					○			○			78.3	3.6		
	2	①	乗数と積の関係を使って7×4の答えの求め方を書く。	乗法について成り立つ性質について理解している。	3A(3)ウ					○				○	○	46.8	7.7		
		②	乗数と積の関係を使って7×4の答えの求め方を書く。	乗法について成り立つ性質について理解している。						○				○	○	43.4	7.0		
		③	乗数と積の関係を使って7×4の答えの求め方を書く。	乗法について成り立つ性質について理解している。						○				○	○	44.4	7.6		
		④	乗数と積の関係を使って7×4の答えの求め方を書く。	乗法について成り立つ性質について理解している。						○				○	○	28.1	13.4		
	3		1000万を3こ、10万を5こ、1000を8こ集めた数を数字で書いたものを選ぶ。	大きな数を書くことができる。	3A(1)ア						○	○				69.4	1.5		
	4		647900と649700の大きさを比べて、不等号を選ぶ。	数を基準とする数と比べて表すことができる。							○		○			92.7	0.4		
	5		40枚のバスケットを8枚ずつ袋に入れ、袋が2つ残っているとき、袋の数を求める。	2けた÷1けた＝1けた（余りなし）の場面から立式し、さらに加法を適用して答えを求めることができる。	3A(4)ウ					○				○			37.4	5.8	
	6		3km20mを、mの単位で表す。	長さについて、単位を変換することができる。		3B(1)ア						○	○				71.9	1.0	
	7	(1)	時計を見て、時刻を(午前)9時45分と読み取る。	時計から時刻の読み取りができる。		3B(3)イ					○			○				83.9	1.8
		(2)	午前8時50分から午前9時45分までの時間を求める。	ある時刻とある時刻の間の時間について理解している。							○			○				67.1	4.0
		(3)	午前9時45分から40分後の時刻を求める。	ある時刻の一定時間後の時刻について理解している。							○			○				70.5	4.7
8	(1)	単位にkmが選ばれるものを選ぶ。	長さについて、単位にあった具体的な場面を選択できる。		3B(1)ア						○	○					64.9	2.3	
	(2)	単位にmLが選ばれるものを選ぶ。	かさについて、単位にあった具体的な場面を選択できる。		2B(2)ア						○	○					72.4	2.3	
9		図の中から、正方形をすべて選ぶ。	正方形について理解している。			2C(1)イ					○	○					62.7	2.3	
10	(1)	加法の場面を表したテープ図で、テープの表す数を書く。	加法の場面を表したテープ図の意味を理解している。				2D(1)		○			○					84.1	4.0	
10	(2)	図をもとにして、はじめに公園にいた人数を求める式と答えを書く。	加法と減法の相互関係を理解し、具体的な場面で用いることができる。						○			○						80.7	3.9
11		駅から学校までの道のりを求める。	長さの加法計算をし、単位を変換することができる。		3B(1)ア					○			○				78.1	4.3	
12	(1)	除法の答えをたしかめる式の空欄にあてはまる数を書く。	割り切れない場合の除法の答えの確かめ方を理解している。	3A(4)イ							○		○				79.1	7.6	
12	(2)	りょうさんがした計算のまちがいについての文の空欄に入るものを書く。	あまりはわる数よりも小さくなければならないことを理解している。						○				○	○			27.0	12.5	

平成29年度島根県学力調査				設問別調査結果		算数		小学校第4学年		島根県						
設問番号		問題の内容	出題のねらい	学習指導要領の領域等				評価の観点			問題形式			活用問題	島根県	
大問	小問			数と計算	量と測定	図形	数量関係	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	選択式	短答式	記述式		正答率（％）	無解答率（％）
1	(1)	6 0 3－2 9 5を計算する。	3 けた－3 けた（繰り下がりあり）の計算ができる。	3A(2)ア					○			○			87.8	0.1
1	(2)	5 0 8÷7を計算する。	3 けた÷1 けた（あまりあり）の計算ができる。	4A(3)ア					○			○			82.7	1.5
1	(3)	2 7 6×4 5を計算する。	3 けた×2 けたの計算ができる。	3A(3)ア					○			○			68.5	0.9
1	(4)	6 3 7÷1 4を計算する。	3 けた÷2 けた（あまりあり）の計算ができる。	4A(3)ア					○			○			75.1	3.6
1	(5)	9－8. 4を計算する。	1 けたの整数－小数の計算ができる。	4A(5)イ					○			○			78.0	1.1
2		十兆三千五十億七百万を数字で表したものを選ぶ。	大きな数のしくみを理解している。	4A(1)ア						○	○				86.6	0.3
3		数直線上で、5 2 0 0 億を表す目盛りを選ぶ。	大きな数のしくみを理解している。						○		○				84.4	0.3
4		5. 3のしくみの説明で空欄にあてはまる数を書く。	小数のしくみを理解し、小数をいろいろな見方で表すことができる。	3A(5)ア						○		○			88.5	0.5
5		基準量を求める文章題にあった正しい式を選ぶ。	基準量×割合＝比較量であることを理解し、基準量は除法を用いると求められることを考えることができる。	4A(3)イ				○			○				77.9	0.3
6		7/9－5/9の計算のしかたの説明を完成する。	同分母分数の加法・減法の計算のしくみを理解し、説明することができる。	3A(6)カ				○					○	○	67.4	5.2
7		分度器で角の大きさを測っている図を見て、角度を答える。	分度器を使って角度を測定できる。		4B(2)イ				○			○			43.1	0.3
8		三角定規を2枚合わせたときの角の大きさを求める。	三角定規の角の大きさを理解し、合わせた角の大きさを求めることができる。						○			○			70.5	1.6
9		2 0 7 0 gを、k gとgの2つの単位で表す。	重さについて、単位を交換することができる。		3B(1)イ					○	○				60.9	0.6
10		単位がk gとなるものを選ぶ。	重さについて、単位にあった具体的な場面を選択できる。。		3B(1)イ(2)					○	○				50.5	0.6
11		直方体の箱にぴったり入ったボールの図から、箱の横の長さどボールの直径を求める。	球の直径について理解し、直方体の箱にぴったり入ったボールの図から、箱の高さと球の直径を求めることができる。			3C(1)カ		○				○			38.1	3.4
12		アの直線に垂直な直線を全部選ぶ。	垂直の意味を理解し、方眼上の垂直な直線を選ぶことができる。			4C(1)ア			○	○					29.1	1.6
13		ひし形の2本の対角線が交わってできた線分の長さや角度を求める。	ひし形の対角線は垂直にお互いを二等分するように交わることを理解し、線分の長さや角度を求めることができる。			4C(1)イ			○		○				77.8	0.9
14	(1)	折れ線グラフから気温の上がり方が最も大きかったのが何時から何時の間だったかを選ぶ。	折れ線グラフから、変化量を読み取ることができる。			4D(1)ア		○		○					91.0	1.1
14	(2)	縦軸のめもりの大きさが異なる2つの折れ線グラフを見比べて、気温の下がり方についての説明が間違いの理由を述べよ。	縦軸の1めもりの大きさが異なる2つの折れ線グラフでは、直線の傾きだけで変化量を比較することができないことを理解し、除法のしくみや性質を理解し、計算の誤りを正すことができる。					○				○	○		46.6	9.6
15		3 2 0 0 0÷6 0 0を工夫して計算し、余りの大きさを誤った考えについて、誤りを指摘し、正しい余りを書け。	除法のしくみや性質を理解し、計算の誤りを正すことができる。	4A(3)カ				○				○			55.0	8.6

平成29年度島根県学力調査				設問別調査結果		算数		小学校第5学年		島根県								
設問番号		問題の内容	出題のねらい	学習指導要領の領域等				評価の観点			問題形式			活用問題	島根県			
大	小			数と計算	量と測定	図形	数量関係	数学的な考え方	数量や図形についての知識・理解	選択式	短答式	記述式	正答率（％）		無解答率（％）			
大問	小問	1 (1)	3. 0 8 + 2 を計算する。	小数 + 整数の計算ができる。	4A(5)イ					○		○			71.6	0.3		
		1 (2)	4. 1 6 × 7. 5 を計算する。	小数×小数の計算ができる。	5A(3)イ					○		○			63.4	0.7		
		1 (3)	7. 8 ÷ 2. 1 を計算し、商を四捨五入して上から2桁の数で答える。	小数÷小数の計算ができる。						○		○			62.2	4.1		
		1 (4)	4 + 0. 5 × 2 を計算する。	整数 + 小数×整数の計算ができる。	4A(5)ロ					○		○			49.2	1.3		
		1 (5)	1 / 6 + 1 / 1 0 を計算する。	異分母分数の加法計算(約分あり) ができる。	5A(4)イ					○		○			54.7	1.7		
		1 (6)	2と7 / 9 − 1と2 / 3を計算する。	異分母の帯分数の減法計算（約分なし）ができる。						○		○			74.5	3.0		
		2	7. 1, 7, 7. 0 1の中から一番小さい数と一番大きい数を選ぶ。	小数の大きさについて理解している。	4A(5)ア						○		○			70.1	0.4	
		3	4 2. 1 9 5の1 0 0 0倍の数と1 / 1 0 0の数を書く。	小数を1 0 0 倍, 1 0 0 0倍, …や1 / 1 0 0, 1 / 1 0 0, …にしたときの小数点の移動を理解している。	5A(2)ア						○		○			75.1	1.3	
		4	7. 6 × 6. 9 + 2. 4 × 6. 9を工夫して計算した、途中の式の空欄に入る数を書く。	小数のかけ算に分配法則を利用することができる。	5A(3)カ						○		○			66.9	2.1	
		5	7. 2 k gの米を1. 5 k gずつに分けたときの個数と、余りの重さを求める。	小数÷小数のしくみを理解し、商と余りを求めることができる。	5A(3)イ						○		○			57.7	3.9	
		6	被除数が同じとき、除数がいまいちが、商は小さいことを利用し、計算せずに計算結果を考える文章の空所	除数と商の大きさの関係を理解し、問題解決に活用して説明することができる。	5A(3)ア					○			○	○		33.5	15.5	
		7	1 8本のユリと4 2本のバラを同じ数ずつできるだけ多く入れた花束を作るとき、できる花束の数を求める。	最大公約数を理解し、問題の場面で利用することができる。	5A(1)イ					○			○			47.5	11.3	
		8 (1)	直方体の展開図を組み立てたときに、点Aに重なる点をすべて選ぶ。	直方体の展開図を理解している。			4C(2)ア				○		○			64.3	2.9	
		8 (2)	直方体の展開図を組み立てたときに、平行になる面と面の組み合わせを1組書く。	直方体の面と面の平行の関係を理解している。			4C(2)イ				○		○			87.1	4.0	
		9	直方体の体積を求める式を選択する。	直方体の体積公式を理解し、単位換算が必要な場合の体積を求めることができる。		5B(2)イ					○		○			62.6	1.3	
		10	分度器で角の大きさを測っている図を見て、角度を答える。	分度器を使って角度を測定できる。		4B(2)イ						○		○			52.4	1.4
		11	6つの図形から台形をすべて選ぶ。	台形の特徴を理解している。			4C(1)イ					○	○				18.4	1.7
		12	合同な三角形で、辺ABと対応する辺と、角Eの大きさを求める。	合同な図形の対応する辺や角、その長さや大きさを理解している。			5C(1)イ					○	○				79.3	2.1
13 (1)	1. 4 倍のリボンの長さを正しく求める式を選ぶ。	小数の乗法について、理解している。	5A(3)ア							○	○				66.5	2.3		
13 (2)	0. 8 倍のリボンの長さを正しく求める式を選ぶ。	小数の乗法について、理解している。									○	○			35.5	2.4		
14 (1)	直方体の高さや体積の関係を答える。	たて・横の長さが一定の直方体では体積は高さに比例することを理解している。									○		○		67.2	11.2		
14 (2)	直方体の高さや体積の関係をまとめた表の空欄にあてはまる数を書く。	比例を利用して体積を求めることができる。				5D(1)ア			○			○			91.1	4.7		
14 (3)	体積が3 0 0 c m 3のときの直方体の高さを求める。	比例を利用して体積から高さを求めることができる。							○			○			65.4	9.7		
15 (1)	1 / 2と2 / 3の通分のしかたを正しく図に表したものを選ぶ。	通分のしかたを理解している。	5A(4)イ						○			○			87.0	7.0		
15 (2)	7 / 8 − 2 / 3の計算のしかたの説明を完成する。	異分母分数の加法・減法の計算のしかたを理解し、説明することができる。							○				○	○	18.1	14.5		

平成29年度鳥根県学力調査		設問別調査結果	算数	小学校第6学年	鳥根県											
設問番号		問題の内容	出題のねらい	学習指導要領の領域等				評価の観点			問題形式			活用問題	鳥根県	
大問	小問			数と計算	量と測定	図形	数量関係	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	選択式	短答式	記述式		正答率(%)	無解答率(%)
1	(1)	3. 08 + 2を計算する。	小数 + 整数の計算ができる。	4A(5)イ					○			○			84.0	0.2
1	(2)	31. 45 ÷ 3. 4を計算する。	小数 ÷ 小数の計算ができる。	5A(3)イ					○			○			79.4	3.8
1	(3)	4 + 0. 5 × 2を計算する。	整数 + 小数 × 整数の計算ができる。	4A(5)ウ					○			○			65.0	0.5
1	(4)	2/5 + 3/7を計算する。	異分母分数の加法計算(約分なし)ができる。	5A(4)イ					○			○			78.5	1.2
1	(5)	4/9 × 3/8を計算する。	分数 × 分数(約分あり)の計算ができる。	6A(1)イ					○			○			86.1	0.6
1	(6)	1. 2 × 5 ÷ 9/4を計算する。	小数 × 整数 ÷ 分数の計算ができる。						○			○			74.2	2.2
2		時速60kmで走る自動車が5分間で進む道のりを求める式を選ぶ。	速さ × 時間 = 道のりの関係や単位換算を理解している。	6B(4)					○		○				31.9	0.1
3		印刷機A, B, Cのうち, 印刷する速さがいちばん速い印刷機とその求め方が正しいものを選ぶ。	作業の速さも単位量あたりの大きさの考えを用いて比べられることを理解し, 作業速さを比較することができる。					○			○				81.0	0.4
4		三角形, ひし形, 平行四辺形, 台形で, 面積が同じものを選ぶ。	平面図形の面積を求めることができる。	5B(1)ア					○		○				55.8	1.1
5		半径10cmの円の周の長さを求める式を選ぶ。	円周の求め方を理解している。			5C(1)イ				○	○				32.3	0.1
6		複雑な平面図形の面積を求めるために, 必要な部分の面積を求める式に合う, 正しい図を選ぶ。	正方形, 三角形, 円の面積を求め方を理解し, 複合図形の面積の求め方を考えることができる。		6B(2)ア			○			○				72.4	0.6
7		分度器で角の大きさを測っている図を見て, 角度を答える。	分度器を使って角度を測定できる。		4B(2)イ				○			○			59.0	0.3
8		四角形の1つの外角の大きさを求める。	四角形の内角の和は360°であること, 平角は180°であることを理解し, 外角の大きさを求めることができる。			5C(1)ウ			○			○			64.3	1.8
9		正八角形をかく方法の説明を完成する。	正多角形の性質を理解し, 正多角形の作図の方法を説明することができる。			5C(1)ア		○					○	○	64.6	4.4
10	(1)	1. 5 倍のリボンの長さを正しく求める式を選ぶ。	小数の乗法について, 理解している。	5A(3)ア						○	○				84.3	0.3
10	(2)	0. 7 倍のリボンの長さを正しく求める式を選ぶ。	小数の乗法について, 理解している。							○	○				57.2	0.2
11		2800円を4:3になるように分けるときの, それぞれの金額を求める。	2つの数量の比で表された関係を理解し, 両方の値を求めることができる。				6D(1)	○				○			63.4	7.0
12		帯グラフから値を読み取り, ぶどうが好きな5・6年生の割合(%)から人数を求める。	帯グラフを読み取り, 基準量と割合から比較量を求めることができる。				5D(3)(4)		○			○			33.2	3.0
13		問題文を読んで, xとyの関係を式に表す。	数量の関係を, 文字x, yを用いた式で表すことができる。				6D(3)ア		○			○			55.1	2.6
14	(1)	数種類の紙幣, 数種類の硬貨の大きさが, それぞれ拡大図・縮図の関係になっているかどうかについて述べた, 正しい文を選ぶ。	拡大図・縮図の意味を理解し, 平面図形が拡大図・縮図の関係になっているかを調べることができる。			6C(1)ア			○		○				30.3	1.8
14	(2)	ピザのMサイズを1円玉の直径としたときに, Mサイズより30%大きいサイズのピザの直径に近い硬貨を選び, そのわけを書く。	身近なものに置き換えた基準量と割合を基に, 比較量に近いものを判断し, その判断の理由を言葉や式を用いて記述できる。				5D(3)	○					○	○	23.6	6.2

平成29年度島根県学力調査				設問別調査結果		数学		中学校第 1 学年		島根県							
設問番号		問題の内容	出題のねらい	学習指導要領の領域等				評価の観点			問題形式			活用問題	島根県		
大問	小問			数と式	図形	関数	資料の活用	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	選択式	短答式	記述式		正答率（％）	無解答率（％）	
大問	1 (1)	$-4 + (-3) \times 2$ を計算する。	正負の数の四則計算ができる。	1A(1)㊦					○			○			67.4	1.2	
	1 (2)	-5 の 2 乗の計算をする。	指数の計算ができる。						○			○			75.0	0.6	
	1 (3)	$1.2 \times (-5) \div (-9 \div 4)$ の計算をする。	正負の数の剰余の計算ができる。						○			○			47.6	13.1	
	1 (4)	$(x - 9) + (5x - 2)$ の計算をする。	1 次式の加法ができる。	1A(2)㊦					○			○			52.0	7.5	
	1 (5)	$2(3x + 1) - 4(2x - 3)$ の計算をする。	分配法則を利用した 1 次式の減法ができる。						○			○			40.4	8.3	
	2	$a = -2$ を $6 - 5a$ に代入して計算する。	式の値を求めることができる。	1A(2)I					○			○			54.1	6.0	
	3 (1)	方程式 $5x + 8 = -12$ を解く。	1 次方程式を解くことができる。	1A(3)㊦					○			○			73.0	6.1	
	3 (2)	方程式 $1/2x - 2/3 = 1/3x + 1$ を解く。	分数を含む1次方程式を解くことができる。						○			○			42.3	18.1	
	4	展開図から、円柱の体積を求める。	円柱の展開図を理解し、体積を求めることができる。		小6B(3) 7				○			○			41.5	9.5	
	5	4人から代表 2 人を選ぶときの選び方を求める。	4 人から 2 人の組み合わせ方を表や樹形図を使って求めることができる。				小6D(5)		○			○			65.4	1.3	
6	2 つの柱状グラフを読み取り、散らばりの様子を比べる。	柱状グラフを読み取ることができる。				小6D(4) 1	○			○		○	○	48.0	3.9		
7	基準との違いを正負の数を用いて表した表から、商品の売れた個数の平均を求める。	正負の数の意味を理解し、平均を求めることができる。	1A(1)I					○			○			63.2	5.2		
8	a枚の色紙をb人に 5 枚ずつ配ると色紙が3枚以上余ることを不等式で表す。	数量の関係を不等式に表すことができる。	1A(2)I					○			○			12.9	15.8		
9	方程式の解について正しいものを選ぶ。	方程式の解について理解している。	1A(3)7						○	○				33.2	0.9		
10 (1)	買った鉛筆の本数をx本として、方程式をつくる。	具体的な場面において、 1 次方程式をつくることができる。	1A(3)㊦					○			○			26.2	19.8		
10 (2)	つくった方程式を解き、買った鉛筆とボールペンの本数を求める。	簡単な 1 次方程式を解くことができる。						○			○			56.1	20.0		
11 (1)	比例のグラフを読み取り、yをxの式で表す。	比例の関係を理解し、 グラフからyをxの式で表すことができる。			1C(1)I			○			○			21.6	14.3		
11 (2)	与えられたグラフ上にあり、y座標が 2 である点のx座標を求める。	比例の関係を理解し、 グラフ上の点の座標を求めることができる。						○			○			34.3	12.2		
12 (1)	考え方を示した図から、並べた碁石の個数を表す式の求め方の説明の空欄をうめる。	文字式を用いて考え方を説明することができる。	1A(2)I					○			○			48.2	8.3		
12 (2)	別の考え方を示した図から、碁石の個数を表す式の求め方の説明をする。	文字式を用いて考え方を説明することができる。						○				○	○	26.5	23.5		

平成29年度島根県学力調査		設問別調査結果	数学	中学校第2学年	島根県											
設問番号		問題の内容	出題のねらい	学習指導要領の領域等				評価の観点			問題形式			活用問題	島根県	
大問	小問			数と式	図形	関数	資料の活用	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	選択式	短答式	記述式		正答率(%)	無解答率(%)
1	(1)	$-7 - (-3)$ を計算する。	正負の数の減法ができる。	1A(1)ウ					○			○			91.1	0.4
1	(2)	$3a - 6 - a + 9$ を計算する。	式を簡単にすることができる。	1A(2)ウ					○			○			87.6	1.0
1	(3)	$(x-y) / 2 - (2x-3)y/5$ を計算する。	分数を含む1次式の減法ができる。	2A(1)ア					○			○			33.1	8.9
1	(4)	$12ab \div (-6ab) \times 2a$ を計算する。	単項式の乗除の計算ができる。	2A(1)ウ					○			○			52.5	7.2
2		$2x + 3y = 6$ を y について解く。	等式を変形して1つの文字について解くことができる。	2A(1)ウ					○			○			51.2	12.2
3	(1)	二元一次方程式 $x - 2y = 3$ の解について正しいものを選ぶ。	二元一次方程式の解が無数にあることを理解している。	2A(2)ア						○	○				42.9	1.7
3	(2)	連立方程式 $4x - 5y = 6$, $x = 3y - 2$ を解く。	連立方程式を解くことができる。	2A(2)ウ					○			○			75.3	10.7
4	(1)	文章題をもとに連立方程式をつくる。	連立方程式を具体的な場面で活用することができる。	2A(2)ウ					○			○			22.3	26.4
4	(2)	文章題をもとにつくった連立方程式を解き、題意にあった答えを求める。	連立方程式を具体的な場面で活用することができる。						○			○			47.0	29.9
5	(1)	グラフから一次関数の式を求める。	一次関数のグラフから式を求めることができる。			2C(1)イ			○			○			25.9	14.9
5	(2)	2直線 $y = -2x + 4$, $y = 1/2x - 6$ の交点の座標を求める。	2直線の交点の座標を求める。						○			○			31.6	34.5
6		x 分後の水の深さを y cmとしたときの x と y の関係を表したグラフを選ぶ。	具体的な事象から関数の関係を見つけ、グラフで表すことができる。			2C(1)イ		○			○				42.7	1.1
7		与えられた表やグラフを用いて、線香の燃焼時間を求める方法を説明する。	事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができる。			2C(1)イ	イ	○					○	○	5.0	48.7
8	(1)	ねじれの位置にある辺を答える。	ねじれの位置を理解している。		1B(2)ア					○		○			50.2	4.3
8	(2)	投影図が表す立体の名前を答える。	正四角錐の投影図を理解している。		1B(2)イ					○		○			44.5	6.5
9	(1)	円錐の展開図、見取図から側面のおうぎ形の中心角を求める。	円錐の側面のおうぎ形の中心角の求め方を理解している。		1B(2)ウ				○			○			12.7	36.4
9	(2)	円錐の体積を求める。	円錐の体積を求めることができる。						○			○			24.0	25.0
10		正三角形を回転移動させたときの回転の中心と回転の角の大きさを求める。	回転移動について理解している。		1B(1)ア	イ				○		○			34.7	7.7
11	(1)	数表の中の数を行と列の文字を使って式に表す。	規則性を見つけ、それを使って数表の中の数を文字式で表し一般化することができる。	2A(1)イ				○				○		○	4.7	50.5
11	(2)	数表の中の規則性の説明で、空欄に当てはまる式を書く。	規則性を見つけ、それを説明することができる。					○				○		○	32.4	20.3
12	(1)	ヒストグラムから最頻値を求める。	ヒストグラムから最頻値を求めることができる。				1D(1)ア			○		○			10.6	20.8
12	(2)	2つの度数分布多角形の特徴を比較して、主張したことが正しい理由を説明する。	2つの度数分布多角形の特徴から、資料の傾向を説明することができる。				1D(1)イ	○					○	○	17.1	51.5

平成29年度島根県学力調査		設問別調査結果	理科	小学校第5学年	島根県											
設問番号		問題の内容	出題のねらい	学習指導要領の領域等				評価の観点			問題形式			活用問題	島根県	
大	小			物質	エネルギー	生命	地球	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解	選択式	短答式	記述式		正答率（％）	無解答率（％）
問	問	1 (1) 電流を答える	電気の流れを電流ということを理解している		4A(3)ア					○		○			39.0	9.4
		1 (2) モーターが最も速く回る電池のつなぎ方を選ぶ	電池を直列につないだときの特徴を理解している							○	○				32.9	0.7
		1 (3) 速度を2段階に切り替えられる回路のつなぎ方をさがす	切り替えスイッチを含んだ回路を作ることができる					○					○	○	18.0	3.5
		2 (1) 星座早見の目盛りを読み取って選ぶ	星座早見の正しい使い方を理解している				4B(4)イ		○		○				63.9	0.4
		2 (2) 時間がたったときの月の位置を選ぶ	月の日周運動を理解している							○	○				84.8	0.2
		2 (3) 時間がたったときの星座をつくる星の位置と並び方を答える	星座をつくる星の日周運動について説明できる					○					○	○	70.6	6.9
		3 (1) 空気の温度が変化したときの体積変化を選ぶ	空気の体積変化を理解している	4A(2)ア						○	○				57.8	0.2
		3 (2) 水の温度が変化したときの体積変化を選ぶ	水の体積変化を理解している							○	○				29.3	0.7
		3 (3) 実験を安全に行う方法を考えて説明する	温度変化を小さくすることによって体積変化が減少することとをえ、体積変化を大きくする方法を説明できる					○					○	○	5.2	13.2
		4 (1) 氷に混ぜると寒剤になる物質を選ぶ	氷と食塩を混ぜると寒剤になることを理解している	4A(2)イ						○	○				90.1	0.4
		4 (2) 0℃より低い温度計の示度を読み取る	温度計の読み取り方を理解している						○			○			16.8	4.3
		4 (3) 水が氷になったときの体積変化について説明した文を完成させる	水が氷になると体積が大きくなることから、密度が小さくなり、水に浮く原因になることを説明できる					○					○	○	15.8	17.9
		5 (1) 部屋をあたためたときの高さのちがう場所を気温の順に並べる	温度の高い空気が上に移動することによって、対流が生じることを理解している	4A(2)イ						○		○			67.8	0.7
		5 (2) 空気と金属の温まり方が異なる理由を選ぶ	空気と金属の温まり方の違いがあることを理解し、その原因を気体と固体の違いによると考えている。							○	○				66.9	0.7
		5 (3) 空気の対流をすみやかに行う方法を説明する	扇風機を使うと空気が攪拌されることを推測し、対流が進むことを説明できる					○					○	○	4.0	6.1
		6 (1) 雲の量と天気の間隔を選ぶ	雲の量と天気の間隔を理解している				5B(4)ア		○		○				56.0	0.8
		6 (2) 台風接近の画像から今日の天気を予想する	台風が近づいてくるときの天気の変化を理解している				5B(4)イ			○	○				30.5	1.1
		6 (3) 観天望気が成り立つ理由を説明する	「西の空が明るいと晴れ」が成り立つ理由を日本付近の雲の移動と関連づけて説明できる					○					○	○	38.9	10.9
問	問	7 (1) インゲンマメの成長の条件を調べる実験に使用する土を選ぶ	植物の成長に必要な条件を調べる実験の方法を理解している		5B(1)イ				○		○				70.1	1.1
		7 (2) インゲンマメの成長に肥料が必要であることを比較できる組み合わせを選ぶ	一つの条件について調べる方法を理解している							○	○				46.7	1.2
		7 (3) インゲンマメの成長に適当な光が必要であることを調べるための実験方法の意味を説明する	植物の成長を調べるに実験方法について、比較対照する条件以外が揃えられていることを理解し、説明できる					○					○	○	38.6	8.4
		8 (1) メダカがかえる直前のたまごのカードを選ぶ	たまごの中でのメダカの育ち方を理解している				5B(2)ア			○	○				52.8	1.7
		8 (2) 顕微鏡の正しい使い方を選ぶ	顕微鏡の正しい使い方を理解している				5B(2)イ		○		○				64.5	1.9
		8 (3) 孵化直後のメダカの体形を絵に書き、卵黄の養分の変化を考察させる	孵化後のメダカが卵黄の養分を使って生きていることを考察できる。					○					○	○	25.9	11.3
		9 (1) 種子と受粉の関係を調べる実験において、雌花に袋をかける理由を選ぶ	受粉と結実の関係に着目して実験を計画することができる		5B(1)イ			○			○				61.2	3.2
		9 (2) 受粉を答える	めしべに花粉がつくことを受粉ということを理解している							○		○			83.2	6.4
		9 (3) ヘチマのめしべの先端が湿っていることの利点を説明する	柱頭が湿っていることを、受粉と関連づけて説明できる					○					○	○	31.1	16.4

平成29年度島根県学力調査		設問別調査結果	理科	小学校第6学年	島根県											
設問番号		問題の内容	出題のねらい	学習指導要領の領域等				評価の観点			問題形式			活用問題	島根県	
大	小			物質	エネルギー	生命	地球	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解	選択式	短答式	記述式		正答率（％）	無解答率（％）
問	問	1 (1)	気温のはかり方で誤っているものを選ぶ	気温のはかり方を理解している			4B(3)ア			○	○				36.3	0.1
		1 (2)	折れ線グラフの正しい読み取り方を選ぶ	折れ線グラフの読み取り方を理解している					○		○				83.3	0.1
		1 (3)	自記温度計の記録から晴れの日を選んだ理由を説明する	晴れの日の気温の日変化の特徴を説明できる。				○					○	○	65.8	1.1
		2 (1)	力を加えたときの空気と水の体積変化を選ぶ	空気と水に力を加えたときの体積変化を理解している	4A(1)イ					○	○				62.1	0.1
		2 (3)	空気を入れたビーチャールがよくなる理由を説明する	身の周りのものに、空気の性質がどのように利用されているかを説明できる	4A(1)ア			○					○	○	13.9	3.3
		3 (1)	川の上流と下流のはたらきの違いを正しく説明したものを選ぶ	流水のはたらきを流速と関係づけて理解している			5B(3)ア			○	○				66.9	0.1
		3 (2)	川の上流と下流にある川原などの石の違いを正しく説明したものを選ぶ	川の堆積物のよすを流速と関係づけて理解している			5B(3)イ			○	○				86.5	0.1
		3 (3)	雨がやんでも洪水への注意が必要である理由を説明する	雨量と水位のグラフを読み取り、関連づけて考えることができる			5B(3)カ	○					○	○	24.9	2.3
		4 (1)	一定体積の液体をはかりとる器具を選ぶ	メスリンダーの用途を理解している	5A(1)イ				○		○				35.5	0.2
		4 (2)	ろ過の正しい方法を選ぶ	ろ過の方法を理解している					○		○				47.5	0.2
		4 (3)	溶質と沈殿の粒子の大きさの違いを説明する	ろ過の原理を理解し、物質の粒子の大きさについて考え、説明することができる				○					○	○	2.3	5.3
		5 (1)	コイルの巻数以外の条件が同じ実験を選ぶ	コイルの巻数と電磁石の強さの関係を調べる実験の条件に着目して実験を計画することができる			5A(3)イ	○			○				52.2	0.4
		5 (2)	最も磁力の強い電磁石を選ぶ	コイルの巻数と乾電池の個数から、磁力の強い電磁石を理解している						○	○				80.9	0.3
		5 (3)	電磁石の性質を利用したかん分別機の原理を説明する	電磁石の性質を理解し、それを応用した器具について説明できる			5A(3)ア	○					○	○	8.8	5.5
		6 (1)	ふりこの1往復の時間を計算する	ふりこの周期を、平均の考えを用いて求めることができる			5A(2)ア			○		○			5.0	4.2
		6 (2)	ふりこの周期を求める	ふりこの周期は、ふりこの長さによって変わること理解している						○	○				56.8	0.2
		6 (3)	ふりこの1往復の時間をはかるときのおもりのかけ方の理由を説明する	条件制御についてふりこの性質をもとに説明することができる				○					○	○	41.3	4.3
		7 (1)	有機物を燃やす気体と燃えてできる気体を選ぶ	有機物の燃焼には酸素が必要であり、燃焼の結果二酸化炭素ができることを理解している	6A(1)ア					○	○				73.0	0.5
		7 (2)	二酸化炭素があることを確かめる方法を選ぶ	二酸化炭素の判別に使う薬品を理解している						○	○				68.1	0.4
		7 (3)	井桁に組んだまきがよく燃える理由を説明する	燃焼には物と酸素が触れる必要があることを理解し、燃焼の条件を説明することができる				○					○	○	33.4	1.3
		8 (1)	肝臓を選ぶ	消化管をつくる臓器を理解している			6B(1)イ			○	○				87.8	0.3
		8 (2)	消化器の正しいはたらきを選ぶ	消化器のはたらきを理解している						○	○				39.7	0.4
		8 (3)	消化においてよくかむことの意味を説明する	物理的消化の意味を理解し、説明できる				○					○	○	30.8	4.1
		9 (1)	日光が当たる前につみとった葉にでんぷんがあるかどうかを調べる実験の理由を選ぶ	実験方法を理解している			6B(2)ア		○		○				85.7	0.9
		9 (2)	葉におけるデンプンの有無を正しく説明したものを選ぶ	光合成に光が必要なことを理解している						○	○				79.2	1.0
		9 (3)	葉が互いに重なり合わないようになっている利点を説明する	光合成に必要な条件と植物のつくりを関係づけて説明できる				○					○	○	38.3	2.9

平成29年度島根県学力調査		設問別調査結果	理科	中学校第1学年	島根県											
設問番号		問題の内容	出題のねらい	学習指導要領の領域等				評価の観点			問題形式				島根県	
				物理的領域	化学的領域	生物的領域	地学的領域	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解	選択式	短答式	記述式	活用問題	正答率(%)	無解答率(%)
大問	小問	1 (1) モデル実験で、月に見立てられたものを選ぶ	地球・太陽・月のモデルを正しく理解している						○		○				95.5	0.1
		1 (2) モデル実験で、太陽の反対側にあるときの月を選ぶ	毎日、月の形の見え方が変化することを理解している				6B(5)ア			○	○				60.0	0.9
		1 (3) 月の満ち欠けの原因を答える	月が太陽の光を受けて輝いていることを理解し、満ち欠けの原因を説明できる					○					○	○	62.8	5.5
		2 (1) 最も古い時代に堆積した地層を選ぶ。	地層が下から順に堆積してできることを理解している				6B(4)イ			○	○				93.5	0.2
		2 (2) 水のはたらきでできた地層の粒の特徴を選ぶ。	水のはたらきでできた地層の粒は丸みを帯びていることを理解している。				6B(4)ア			○	○				61.7	0.5
		2 (3) 地層の堆積の仕方から、地層がつくられたときの様子を想像し説明させる。	地層の堆積の仕方から、地層がつくられたときの様子を想像し説明できる				6B(4)カ	○					○	○	1.9	17.4
		3 (1) てこで物を支えるときの力を計算する	てこのはたらきが力の大きさと支点からの距離の積で表されることを理解している	6A(3)イ						○		○			42.0	4.4
		3 (2) 作用点が力点と支点の間にあるてこを利用した道具を選ぶ	てこの力点・支点・作用点を理解している。							○	○				47.7	0.2
		3 (3) 洋ばさみと和ばさみのはたらきのちがいを説明する	支点の位置によってのはたらきのちがいを理解し、説明できる	6A(3)カ				○					○	○	10.1	25.7
		4 (1) コンデンサーの正しいつなぎ方を選ぶ	コンデンサーの端子を理解している	6A(4)ア					○		○				26.1	1.5
		4 (2) 実験の初期条件を正しく揃えたものを選ぶ。	実験の目的から、最初に蓄電量を0にしておくことを理解している						○		○				17.3	3.5
		4 (3) 豆電球では、電気が光以外に熱に変わってしまうことを説明する	発光ダイオードと豆電球の効率の差が発熱量の差によるものであることを説明できる	6A(4)イ				○					○	○	18.4	16.1
		5 (1) 花の各部分を中心にあるものから並べる	花の基本的なつくりを理解している				2(1)イ(ア)			○		○			68.4	0.4
		5 (2) 受粉を答える	花粉が往頭につくことを受粉ということを理解している							○		○			90.4	2.9
		5 (3) 蜜をつくるのが植物にとってどんなよいことがあるかを説明する	植物は蜜をつくり昆虫を呼び寄せることで受粉の機会を増やしていることを説明できる					○					○	○	38.9	13.2
		6 (1) 高倍率で顕微鏡観察を行ったときの変化を正しく表したものを選ぶ	顕微鏡の倍率を変えたときの変化を理解している				2(1)イ(イ)			○	○				45.6	0.3
		6 (2) 道管を答える	葉脈の中の維管束の通り方を理解している							○		○			47.8	11.7
		6 (3) 蒸散によって盛んになるはたらきを説明する	蒸散によって根からの吸水が活発になることを理解している							○			○		46.8	18.4
		7 (1) 植物の分類表において、適切な分類基準を選ぶ	各植物群の特徴を理解し、適切な分類基準を選ぶことができる。				2(1)カ(ア)			○	○				46.4	0.8
		7 (2) 単子葉類の維管束と根を選ぶ	単子葉類の特徴を理解している							○	○				42.7	1.4
		7 (3) 表にない分類の特徴を説明する	植物を孢子植物と種子植物に分類することができる				2(1)カ(イ)		○				○	○	16.1	30.1
		8 (1) 温度を変えたときの溶解度の差を求める	溶解度曲線を読み取り、異なった温度における溶解度の差を求めることができる		1(2)イ(ア)				○		○				58.6	1.2
		8 (2) 質量パーセント濃度を求める	データをもとに質量パーセント濃度を求めることができる						○			○			20.2	24.7
		8 (3) 塩化ナトリウム水溶液が、温度を下げることによる再結晶に向かない理由を説明する	塩化ナトリウムの温度による溶解度の差が小さいことを理解し、再結晶と関連づけて説明できる		1(2)イ(イ)			○					○	○	31.0	26.2
		9 (1) アンモニアを答える	アンモニアと二酸化炭素の性質を理解している		1(2)ア(イ)					○		○			25.4	9.0
		9 (2) 二酸化炭素の発生方法を選ぶ	二酸化炭素の発生方法を理解している							○	○				35.0	1.7
		9 (3) 水素と酸素を分類する方法を説明する	水素と酸素の性質の違いを理解し、区別する方法を説明できる					○					○	○	24.0	21.9
		10 (1) 融点を答える	固体が融解したときの温度を融点ということを理解している		1(2)カ(イ)					○		○			40.8	19.5
		10 (2) 実験の結果から、正しい密度の順序を選ぶ	物体の浮き沈みによって、密度の大きさを判断することができる		1(2)カ(ア)			○			○				25.5	3.8
		10 (3) 固体が融解したときの体積変化を説明する	融解による体積変化を理解し、説明することができる							○			○	○	39.4	19.9

平成29年度島根県学力調査		設問別調査結果	理科	中学校第2学年	島根県											
設問番号		問題の内容	出題のねらい	学習指導要領の領域等				評価の観点			問題形式				島根県	
				物理的領域	化学的領域	生物的領域	地学的領域	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解	選択式	短答式	記述式	活用問題	正答率（％）	無解答率（％）
大問	小問	1 (1) 合わせ鏡に映った鏡の像を選ぶ	反射による鏡の像を考えるとすることができる	1(1)ア(7)				○			○			○	18.1	0.2
		1 (2) 水中のコインの像ができる理由を選ぶ	水面で屈折してできる像を理解している							○	○				50.0	0.6
		1 (3) ルーペによる像について説明する	凸レンズの焦点の内側の物体によってできる像について理解し、ルーペで見られる像について説明できる	1(1)ア(4)						○			○		13.4	25.2
		2 (1) 空気を押しこめたときの体積と圧力を選ぶ	気体の圧力と体積の関係理解している	1(1)イ(4)						○	○				48.2	0.4
		2 (2) 水の重さによる圧力を求める	密度と圧力を理解している							○		○			3.0	44.5
		2 (3) 標高と気圧の関係を説明する	水柱の高さの変化を気圧と関係づけて説明できる					○					○	○	17.4	16.0
		3 (1) 図から等粒状組織であることを読み取り、深成岩を選ぶ	火成岩の種類と組織を理解している				2(2)ア(7)			○	○				29.5	0.5
		3 (2) 地震について正しく説明したものを道	地震について多面的に理解している				2(2)ア(4)			○	○				37.4	0.8
		3 (3) 日本海溝の成因をプレート運動と関連づけて説明する	日本付近のプレートの運動を理解し、日本海溝の成因を説明できる					○					○	○	11.5	27.4
		4 (1) 凝灰岩層が現れる深さを選ぶ	異なった地点の柱状図を比較し、凝灰岩層の深さを求める					○			○				45.5	0.9
		4 (2) 火山噴火が成因となった堆積岩を選ぶ	凝灰岩の成因を理解し、堆積当時の環境を推定できる				2(2)イ(7)			○	○				64.1	3.0
		4 (3) 地層をつくる堆積岩の種類から、堆積当時の海の深さを推定し、説明する	水成堆積岩の成因を理解し、堆積当時の環境を推定し、説明できる					○					○	○	0.9	16.0
		5 (1) 酸化銀の加熱で起こる反応の種類を選ぶ	酸化銀を加熱すると銀と酸素に分解することを理解している。		1(4)ア(4)					○	○				49.3	0.2
		5 (2) 生じる気体は何であるか確かめる方法を説明する	生じる気体は何であるか確かめる方法を説明できる		1(4)イ(4)			○					○	○	37.7	10.7
		5 (3) 水槽の水を逆流させない方法を説明する	加熱部分に水槽の水を逆流させない方法を説明できる		1(4)ア(7)				○				○		36.9	8.2
		6 (1) 酸素の発生方法を選ぶ	いろいろな気体の発生方法を理解している		1(2)ア(4)					○	○				50.0	0.8
		6 (2) 水素の燃焼の化学反応式を書く	化学反応式のつくり方を理解し、水素の燃焼の化学反応式を書く		1(4)イ(7)					○		○			16.6	44.8
		6 (3) 燃焼実験の結果から、有機物または無機物と判断できる理由を説明する	有機物と無機物の成分元素の違いを理解し、燃焼生成物の違いによって区別できることを説明できる		1(4)イ(4)			○					○	○	5.1	33.3
		7 (1) 加熱前と加熱後の質量の関係をグラフに表す	誤差を含むデータからグラフをつくる方法を理解している		1(4)イ(7)				○				○		13.0	22.5
		7 (2) 銅と酸化銅の質量比を表から算出し、酸化銅の質量を計算する	化学反応の前後での質量の比が一定であることを理解している							○		○			15.4	29.0
		7 (3) 加熱後の質量が理論から予想できる値より少なくなった理由を考え、説明する	銅の加熱実験ではかきまぜないと全部が酸化されないことに気づき、説明できる					○					○	○	4.5	46.0
		8 (1) 酢酸オルセイン(酢酸カーミン)を選ぶ	核の染色液を理解している				2(3)ア(7)		○		○				74.5	0.7
		8 (2) 顕微鏡の各操作を操作順に並べて示す	顕微鏡の操作を理解している						○			○			47.7	2.3
		8 (3) 植物細胞と動物細胞の観察結果の違いを、各細胞のつくりの違いと関連づけて説明する	植物細胞と動物細胞のつくりの違いを理解し、観察結果の違いと関連づけて説明できる					○					○	○	37.0	27.0
		9 (1) ブドウ糖を選ぶ	物質の消化・吸収・代謝を理解している				2(3)イ(7)			○	○				29.6	1.8
		9 (2) 根毛を選ぶ	生物の体のつくりを理解し、物質を吸収するつくりを選べる				2(1)イ(4)			○	○				58.9	2.3
		9 (3) 物質を体内に吸収する器官が細かい組織に分かれている理由を説明する	物質の吸収を効率的にするしくみを理解し、説明できる				2(3)イ(7)	○					○	○	54.5	19.4
		10 (1) 生物の出現した時代を判定できる化石の名称を答える	示準化石と地質年代の関係を理解している				2(3)イ(7)			○		○			46.1	21.9
		10 (2) 最も遅く出現したセキツイ動物のなかまを選ぶ	脊椎動物が地球に出現してきた順序を理解している							○	○				36.9	2.3
		10 (3) セキツイ動物がどのような環境に適応するように進化してきたかを説明する	セキツイ動物の体のつくりと生活環境を理解し、進化と関連づけて説明できる					○					○	○	48.8	17.5

平成29年度島根県学力調査				設問別調査結果		英語		中学校第1学年		島根県							
設問番号			問題の内容	出題のねらい	学習指導要領の領域等			評価の観点			問題形式			活用問題	島根県		
大問	小問				聞く	読む	書く	言語や文化についての知識・理解	外国語理解の能力	外国語表現の能力	選択式	短答式	記述式		正答率（％）	無解答率（％）	
大問	小問	1 (1)	リスニング（内容理解）	対話を聞きその内容に適する絵を選ぶことができる	(4)				○		○				99.4	0.0	
		1 (2)	リスニング（内容理解）	対話を聞きその内容に適する絵を選ぶことができる					○		○			99.0	0.0		
		1 (3)	リスニング（内容理解）	対話を聞きその内容に適する絵を選ぶことができる					○		○			77.5	0.2		
		2 (1)	リスニング（対話の応答）	対話の内容を聞き取り、適切に応答することができる	(9)				○		○				77.7	0.3	
		2 (2)	リスニング（対話の応答）	対話の内容を聞き取り、適切に応答することができる					○		○			79.6	0.5		
		2 (3)	リスニング（対話の応答）	対話の内容を聞き取り、適切に応答することができる					○		○			72.8	0.7		
		3	リスニング（内容理解）	長めの対話の内容と質問を聞き取り、適切に応答することができる	(4)				○	○		○	○	13.5	32.8		
		4 (1)①	語彙の知識・理解	対話の内容を理解し、正しい語を選ぶことができる				○			○			39.9	0.9		
		4 (1)②	語彙の知識・理解	対話の内容を理解し、正しい語を選ぶことができる				○			○			85.2	0.4		
		4 (1)③	語彙の知識・理解	対話の内容を理解し、正しい語を選ぶことができる			(4)	○			○			58.1	0.5		
		4 (2)①	語形・語法の知識・理解	対話の内容を理解し、正しい文を選ぶことができる				○			○			83.7	0.4		
		4 (2)②	語形・語法の知識・理解	対話の内容を理解し、正しい文を選ぶことができる				○			○			63.8	1.1		
		4 (2)③	語形・語法の知識・理解	対話の内容を理解し、正しい文を選ぶことができる				○			○			71.0	0.7		
		5 (1)	長文の読み取り	英文の概要を読み取り、正しい日本語を選択できる	(9)				○		○			○	75.8	0.6	
		5 (2)	長文の読み取り	英文の要点を読み取り、質問に英語で答えることができる				(4)	○				○	○	10.7	24.1	
		5 (3)	長文の読み取り	英文の要点を読み取り、正しい英文を選択することができる					○		○			○	49.7	2.7	
		5 (4)	長文の読み取り	英文の要点を読み取り、質問に英語で答えることができる				(4)	○	○			○	○	15.1	51.4	
		6 (1)	英文の概要の読み取り	英文を読んで概要を理解できる（情報をもとに適切な絵を選ぶ）					○		○			○	76.0	0.6	
6 (2)	英文の概要の読み取り	英文を読んで概要を理解できる（情報をもとに適切な絵を選ぶ）					○		○			○	43.7	1.1			
6 (3)①	対話文の読み取り	対話を読んで、概要を理解できる					○		○			○	45.2	1.0			
6 (3)②	対話文の読み取り	対話を読んで、概要を理解できる					○	○			○	○	11.6	45.2			
7 (1)	単語の並べかえによる英作文	英文を正しい語順で書くことができる					○				○			27.8	9.5		
7 (2)	単語の並べかえによる英作文	英文を正しい語順で書くことができる					○				○			45.7	8.1		
7 (3)	単語の並べかえによる英作文	英文を正しい語順で書くことができる				(4)	○				○			20.2	9.3		
8 (1)	対話の流れをふまえた英作文	対話の流れをふまえて空所に適切な文を書くことができる							○			○	○	13.5	33.9		
8 (2)	対話の流れをふまえた英作文	対話の流れをふまえて空所に適切な文を書くことができる							○			○	○	12.4	38.8		
8 (3)	対話の流れをふまえた英作文	対話の流れをふまえて空所に適切な文を書くことができる							○			○	○	25.9	44.0		
9		指示内容を満たす英作文	第三者について、まとまった内容で説明する文を書くことができる				(4)		○			○	○	19.4	21.5		

平成29年度島根県学力調査				設問別調査結果		英語		中学校第2学年		島根県									
設問番号		問題の内容	出題のねらい	学習指導要領の領域等			評価の観点			問題形式			活用問題	島根県					
大問	小問			聞く	読む	書く	言語や文化についての知識・理解	外国語理解の能力	外国語表現の能力	選択式	短答式	記述式		正答率（％）	無解答率（％）				
大問	1	(1)	リスニング（内容理解）	対話を聞きその内容に適する絵を選ぶことができる	(イ)					○		○				96.2	0.2		
	1	(2)	リスニング（内容理解）	対話を聞きその内容に適する絵を選ぶことができる						○		○				61.8	1.2		
	1	(3)	リスニング（内容理解）	対話を聞きその内容に適する絵を選ぶことができる						○		○				61.6	0.6		
	2	(1)	リスニング（対話の応答）	対話の内容を聞き取り、適切に応答することができる	(ウ)					○		○				79.3	0.3		
	2	(2)	リスニング（対話の応答）	対話の内容を聞き取り、適切に応答することができる						○		○				65.3	0.4		
	2	(3)	リスニング（対話の応答）	対話の内容を聞き取り、適切に応答することができる						○		○				72.8	0.6		
	3		リスニング（内容理解）	対話の内容と質問を聞き取り、資料をもとに適切に応答することができる	(イ)					○		○		○		4.3	28.5		
	4	(1)	語形・語法の知識・理解	対話の内容を理解し、正しい語を選ぶことができる			(イ)		○			○				84.5	0.2		
	4	(2)	語形・語法の知識・理解	対話の内容を理解し、正しい語を選ぶことができる					○			○				60.3	0.4		
	4	(3)	語形・語法の知識・理解	対話の内容を理解し、正しい語を選ぶことができる					○			○				72.4	0.5		
	5	(1)	長文の読み取り	英文の概要を読み取り、正しい英文を選択できる	(ウ)					○		○			○	73.2	0.7		
	5	(2)	長文の読み取り	英文の要点を読み取り、正しい英文を選択できる						○		○			○	68.8	0.8		
	5	(3)	長文の読み取り	英文の要点を読み取り、質問に英語で答えることができる						○		○			○	43.6	1.6		
	5	(4)	長文の読み取り	英文の要点を読み取り、質問に英文で答えることができる			(イ)		○				○	○	25.8	31.2			
	6	(1)	英文の概要の読み取り	英文を読んで概要を理解できる（情報をもとに、適切な絵を選ぶ）					○		○			○	82.8	0.5			
	6	(2)	英文の概要の読み取り	英文を読んで概要を理解できる（情報をもとに、適切な絵を選ぶ）					○		○			○	60.5	1.0			
	6	(3)①	対話文の読み取り	対話の要点を読み取り、質問に英語で答えることができる					○				○	○	14.4	31.3			
	6	(3)②	対話文の読み取り	対話の要点を読み取り、質問に英語で答えることができる					○				○	○	3.6	52.5			
	7	(1)	単語の並べかえによる英作文	英文を正しい語順で書くことができる				(イ)		○			○			46.6	3.4		
	7	(2)	単語の並べかえによる英作文	英文を正しい語順で書くことができる						○				○			22.7	4.9	
	7	(3)	単語の並べかえによる英作文	英文を正しい語順で書くことができる						○				○			37.3	5.6	
	8	(1)	対話の流れをふまえた英作文	対話の流れをふまえて空所に適切な文を書くことができる								○		○	○	7.3	40.3		
	8	(2)	対話の流れをふまえた英作文	対話の流れをふまえて空所に適切な文を書くことができる								○		○	○	8.2	36.2		
	8	(3)	対話の流れをふまえた英作文	対話の流れをふまえて空所に適切な文を書くことができる								○		○	○	14.3	52.7		
9		英文の内容理解と指示内容を満たす英作文	友人の悩みに対して、助言・提案を英語で書くことができる	(イ)	(I)		○	○			○	○		6.8	44.1				

島根県学力調査 平均正答率一覧(県全体・教科別)

< 小学校 >

学 年	国 語		社 会		算 数		理 科	
	(設問数)	平均正答率 (%)	(設問数)	平均正答率 (%)	(設問数)	平均正答率 (%)	(設問数)	平均正答率 (%)
第3学年	(13)	44			(25)	68		
第4学年	(13)	53			(20)	68		
第5学年	(13)	60	(19)	52	(25)	61	(27)	47
第6学年	(13)	70	(18)	49	(21)	61	(26)	50

注) 小学校第5学年・第6学年の社会と理科には、単式学級用問題と複式学級用問題がありますが、上記の平均正答率は単式学級用問題での平均正答率です。

< 中学校 >

学 年	国 語		社 会		数 学		理 科		英 語	
	(設問数)	平均正答率 (%)	(設問数)	平均正答率 (%)	(設問数)	平均正答率 (%)	(設問数)	平均正答率 (%)	(設問数)	平均正答率 (%)
第1学年	(13)	66	(19)	46	(20)	47	(30)	43	(28)	51
第2学年	(13)	63	(20)	43	(22)	38	(30)	33	(25)	47